越前市避難行動要支援者情報管理システム保守料（長期継続契約）

個別仕様書

越前市

1　目的

　災害時に自ら避難することが困難であり避難行動に支援を要する者（以下「避難行動要支援者」という。）について、災害対策基本法に基づき、避難支援等を実施するための計画（以下「個別避難計画」という。）を作成し、近所に住む地域の支援者が避難行動要支援者を円滑に避難させる必要がある。

　ついては、避難行動要支援者の心身状態や支援者などの情報を管理し、個別避難計画として出力する避難行動要支援者情報管理システム（以下「本システム」という。）を正常に使用できるよう保守するもの。

2　業務場所

越前市役所

3　本システム保守期間

令和 9 年 3 月 1 日から令和 14 年 2 月 29 日まで（60 カ月）

4　業務内容（越前市避難行動要支援者情報管理システム保守料）

　本発注とは別に発注している越前市避難行動要支援者システム構築業務において構築したシステムについて、保守期間中において、以下①～⑥に基づき保守業務を実施すること。

　なお、本システム保守料には本システムを構成するソフトウェアのライセンス使用権、保守サポート、障害対応及び問い合わせ対応に係る費用を含むものとする。

　越前市避難行動要支援者システム構築業務の内容について別紙のとおり参考添付する。

①本システムの不具合については、受注者が対応すること。

②本システムの利用方法、機能、運用等の問い合わせに対応すること。

③本システムのメンテナンス計画は、１週間前までに本市運用管理者まで事前に連絡すること。

　但し、緊急の場合は事後の連絡を行うこと。

④初期導入段階にて本システムの運用に必要な設定変更が生じた場合、受注者が対応すること。

⑤障害発生時は、指定された緊急連絡先に速やかに連絡すること。

⑥障害発生時は、速やかに対応を行い、状況を報告すること。

別紙（参考添付）

越前市避難行動要支援者情報管理システム構築業務

個別仕様書

越前市

1　目的

　災害時に自ら避難することが困難であり避難行動に支援を要する者（以下「避難行動要支援者」という。）について、災害対策基本法に基づき、避難支援等を実施するための計画（以下「個別避難計画」という。）を作成し、近所に住む地域の支援者が避難行動要支援者を円滑に避難させる必要がある。

　ついては、避難行動要支援者の心身状態や支援者などの情報を管理し、個別避難計画として出力するためのシステム（以下「本システム」という。）を構築するもの。

2　業務場所

越前市役所

3　本システム構築業務委託期間

契約日の翌日から令和 9 年 2 月 28 日まで

4　本システム使用期間

令和 9 年 3 月 1 日から令和 14 年 2 月 29 日まで（60 カ月）

5　業務内容（越前市避難行動要支援者情報管理システム構築業務）

（１）別紙１、別紙２及び別紙３に基づき、本システムの構築を行うこと。

別紙１　本システム構築イメージ

以下図１イメージに基づき本システムを構築すること。

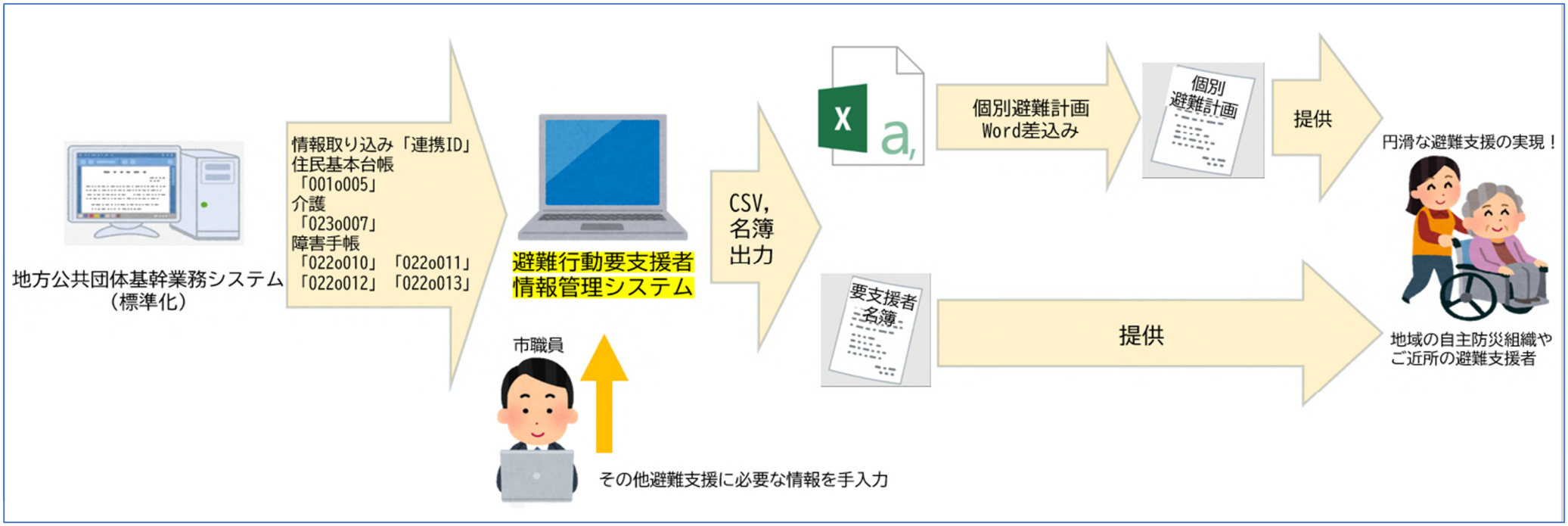

図１　本システム構築イメージ

別紙２　本システム構築全体条件

（１）本システムの設置場所
　本システムはスタンドアロンで設置すること。

（２）ハードウェアの調達
　本システムの稼働に必要な機器はバックアップ機器、ソフトも含めて全て本調達に含めること。機器については、システムを稼働するのに十分な機能を持つものを調達すること。
　なお、ハードウェア機器の保守費用は本調達に含めない。

（３）文字コード
　文字コードは地方公共団体標準化システムに対応するためにMJ+とすること。

別紙３　本システム構築詳細仕様

各画面に以下機能を用意すること。なお、以下のことに留意すること。
・必ずしも指定した画面ではなく、別の画面で以下に記載した機能を問題なく使用できればよいこととする。
・文言は同じ意味であれば表現に差異があっても問題ないこととする。
・発注者にて項目をシステム追加することによって条件を満たすことも可とする。

（１）ログイン
ID 及びパスワードを入力することによりシステムにログインできること。

（２）地方公共団体基幹業務システム情報取り込み
以下条件に基づいて、地方公共団体基幹業務システムから情報を取り込めること。
・越前市に住民票を有する者（地方公共団体基幹業務システムに登録されている全住民データ）について、以下の①～⑰に示す情報を取り込めること。
・データの取り込みは、地方公共団体基幹業務システムから出力される CSV 形式のファイルを用いて行うこと。（各 CSV には地方公共団体基幹業務システム_機能別連携仕様書において連携 ID が決められており、以下に示すものを取り込むこととする。）
・地方公共団体基幹業務システムから取り込んだ情報は、本システムにおいて直接手入力した情報と住民単位で紐づけて管理できることとすること。
・取り込んだ情報および手入力した情報については、すべての項目を対象として CSV 形式で出力できること。
・地方公共団体基幹業務システムから情報の再取り込みを行った場合においても、本システム上で手入力した情報が消失されないこと。
・地方公共団体基幹業務システムからの再取り込みを行った結果、当該 CSV に含まれなくなった住民については、本システム上から自動的に削除されないものとし、当該住民が死亡・転出等により住民票消除となった旨を区別できる管理が可能であること。

■連携 ID
・住民基本台帳　「001o005」
・介護　「023o007」
・障害手帳　「022o010」「022o011」「022o012」「022o013」
■取り込み情報
①宛名番号
②要介護認定度
③要介護認定度名
④身体障害者種別
⑤身体障害者等級
⑥知的障害者等級
⑦精神障害者等級
⑧氏名カナ
⑨氏名漢字
⑩性別名
⑪生年月日
⑫年齢
⑬地区管理コード　1
※取り込みした地区管理コードを、任意の名称に変換するマスタを本システムに構築できること。
⑭郵便番号
⑮町名
⑯地番
⑰方書

（３）避難行動支援者検索画面

①カナ氏名、生年月日、住民票コードそれぞれから避難行動要支援者を検索できること。
②消除者（市外転出者及び死者）について、消除者であることが分かるような記載があること。

（４）個別避難計画入力画面

（３）で検索した避難行動要支援者について、個別避難計画情報を本システムに手入力できること。入力項目については、発注者が任意に入力項目を追加・設定できる機能を必須とする。これらの操作は運用開始後においても発注者が自由に行え、発注者側で完結できることとし、プログラムの改修を伴わないこと。なお、以下の①～㊿の項目を任意の項目追加機能で追加することができること。

入力項目

①同意区分を「同意あり」「同意なし)」「空白（未回答)」の３つから選択できること。
②同意区分で「同意なし（不可)」の場合の同意しない理由を以下４つから選択できること。
・家族の支援が十分得られるため
・長期入院中であるため
・施設入所中であるため
・その他（自由記入 50 文字・自由記入項目)」
③本人連絡先電話番号１（13 文字・自由記入項目）
④本人連絡先電話番号２（13 文字・自由記入項目）
⑤世帯構成（100 文字・自由記入項目）
⑥緊急時連絡先１　フリガナ（20 文字・自由記入項目）
⑦緊急時連絡先１　氏名（20 文字・自由記入項目）
⑧緊急時連絡先１　続柄（５文字・自由記入項目）
⑨緊急時連絡先１　住所（35 文字・自由記入項目）
⑩緊急時連絡先１　電話１（13 文字・自由記入項目）
⑪緊急時連絡先１　電話２（13 文字・自由記入項目）
⑫緊急時連絡先２　フリガナ（20 文字・自由記入項目）
⑬緊急時連絡先２　氏名（20 文字・自由記入項目）
⑭緊急時連絡先２　続柄（５文字・自由記入項目）
⑮緊急時連絡先２　住所（35 文字・自由記入項目）
⑯緊急時連絡先２　電話１（13 文字・自由記入項目）
⑰緊急時連絡先２　電話２（13 文字・自由記入項目）
⑱避難時に配慮しなくてはならない事項を以下７つから複数選択できること。
・立つことや歩行ができない」
・音が聞こえない（聞き取りにくい)」
・物が見えない（見えにくい)」
・言葉や文字の理解がむずかしい」
・危険なことを判断できない」
・顔を見ても知人や家族とわからない」
・その他（自由記入 30 文字・自由記入項目)」
⑲自宅から避難場所までの経路（100 文字・自由記入項目）
⑳支援者情報１　フリガナ（20 文字・自由記入項目）
㉑支援者情報１　氏名（20 文字・自由記入項目）
㉒支援者情報１　住所（35 文字・自由記入項目）
㉓支援者情報１　電話１（13 文字・自由記入項目）
㉔支援者情報１　電話２（13 文字・自由記入項目）
㉕支援者情報２　フリガナ（20 文字・自由記入項目）
㉖支援者情報２　氏名（20 文字・自由記入項目）
㉗支援者情報２　住所（35 文字・自由記入項目）
㉘支援者情報２　電話１（13 文字・自由記入項目）

㉙支援者情報２　電話２（13 文字・自由記入項目）
㉚日頃から利用している施設名（35 文字・自由記入項目）
㉛避難場所選定に係る意見（100 文字・自由記入項目）
㉜洪水危険度（100 文字・自由記入項目）
㉝土砂災害危険度（50 文字・自由記入項目）
㉞主な疾患・障害（50 文字・自由記入項目）
㉟かかりつけ医療機関（35 文字・自由記入項目）
㊱携行医薬品（100 文字・自由記入項目）
㊲介護・医療機器（50 文字・自由記入項目）
㊳持病・アレルギー・伝えたい身体状況等（100 文字・自由記入項目）
㊴災害情報入手方法（35 文字・自由記入項目）
㊵避難場所等へ行く等、移動する時の留意事項（100 文字・自由記入項目）
㊶避難場所で必要な物や留意事項（100 文字・自由記入項目）
㊷その他避難行動及び避難生活等に係る特記事項（100 文字・自由記入項目）
㊸初回計画確認・修正・追記者（福祉事業所名）（35 文字・自由記入項目）
㊹初回計画確認・修正・追記者（福祉専門職名）（15 文字・自由記入項目）
㊺初回計画確認・修正・追記者（福祉事業所連絡先）（13 文字・自由記入項目）
㊻初回計画確認・修正・追記者（要支援者等署名確認日）（和暦・月日）
㊼前回計画確認・修正・追記者（福祉事業所名）（35 文字・自由記入項目）
㊽前回計画確認・修正・追記者（福祉専門職名）（15 文字・自由記入項目）
㊾前回計画確認・修正・追記者（福祉事業所連絡先）（13 文字・自由記入項目）
㊿前回計画確認・修正・追記者（要支援者等署名確認日）（和暦・月日）

（５）個別避難計画情報 CSV 出力画面

以下イメージ及び５つの条件のとおり、避難行動要支援者について入力又は他システムから取り込みした情報を全て CSV 一覧出力できること。また、住民一人につき、一行で出力できること。なお、取り込みは随時可能であること。

①指定した町内順及び避難行動要支援者の氏名五十音順に出力できること。

②「同意あり、同意なし、未回答、全て」それぞれのパターンでフィルター出力できること。

③「同意あり、同意なし、未回答、全て」いずれのパターンにおいても、以下の条件に適合する者のみ出力できること。なお、以下の条件それぞれで CSV 出力できれば問題ないこととする。

・要介護認定３
・要介護認定４
・要介護認定５
・身体障がい者手帳１級かつ第１種
・身体障がい者手帳２級かつ第１種
・療育手帳Ａ
・精神障がい者保健福祉手帳１級
・任意で出力区分有りと設定した者。（必ずしも出力区分の項目はなくとも、任意で出力に含むかどうかを選択できる機能があればよいこととする。また、当該機能を実装するためには、（２）地方公共団体基幹業務システム情報取り込み画面にて、越前市に住民票を持つ全ての者について、（（２）地方公共団体基幹業務システム情報取り込み画面記載の情報を取り込む必要があることに留意すること。）

④「同意あり、同意なし、未回答、全て」いずれのパターンにおいても、消除者（市外転出者及び死者）は出力されないこと。

個人コード	新規申請窓口コード	新規申請窓口コード名	新規申請年月日	更新申請窓口コード	更新申請窓口コード名	更新申請年月日	本人同意区分	本人同意区分名	同意しない理由区分	同意しない理由区分名	同意しない理由その他	連絡先電話番号	連絡先携帯番号	登録区分	登録区分名	世帯構成	単独歩行可否区分	単独歩行可否区分名	特記事項1	特記事項2	特記事項3	特記事項4	特記事項5	特記事項6	特記事項7	特記事項8	支援者1氏名漢字	支援者1フリガナ	支援者1電話番号
12345678	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
98765432	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
11111111	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

個人コード	支援者1携帯番号	支援者1住所	支援者2氏名漢字	支援者2フリガナ	支援者2電話番号	支援者2携帯番号	支援者2住所	施設名	避難場所選定意見	洪水危険度	土砂災害危険度	緊急連絡先1氏名漢字	緊急連絡先1フリガナ	緊急連絡先1続柄	緊急連絡先1電話番号	緊急連絡先1携帯番号	緊急連絡先1住所	緊急連絡先2氏名漢字	緊急連絡先2フリガナ	緊急連絡先2続柄	緊急連絡先2電話番号	緊急連絡先2携帯番号	緊急連絡先2住所	配慮事項_すべて	配慮事項_立つことや歩行ができない	配慮事項_音が聞こえない（聞き取りにくい）	配慮事項_物が見えない（見えにくい）	配慮事項_言葉や文字の理解がむずかしい	配慮事項_危険なことを判断できない	配慮事項_顔を見ても知人や家族とわからない
12345678	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
98765432	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
11111111	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

個人コード	配慮事項_その他	配慮事項_その他について	避難場所までの経路	主な疾患障害	かかりつけ医療機関	携行医薬品	介護医療機器	持病アレルギー	災害情報入手方法	移動する時の留意事項	必要な物や留意事項	避難生活に係る特記事項	初回福祉事業所	初回福祉専門職	初回福祉事業所連絡先	初回署名確認日	前回福祉事業所	前回福祉専門職	前回福祉事業所連絡先	前回署名確認日	今回福祉事業所	今回福祉専門職	今回福祉事業所連絡先	今回署名確認日	心身状態情報_郵便番号	心身状態情報_町名	心身状態情報_地番	心身状態情報_方書	発送先区長区分	発送先区長区分名
12345678	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
98765432	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
11111111	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

個人コード	予備項目1	予備項目2	予備項目3	予備項目4	予備項目5	要介護認定度	要介護認定度名	身体障害者種別	身体障害者等級	知的障害者等級	精神障害者等級	心身の状況1	心身の状況2	心身の状況3	居宅介護支援事業者コード	居宅介護支援事業者名	氏名カナ	氏名漢字	性別	性別名	生年月日_コード	生年月日	年齢	世帯コード	世帯主個人コード	世帯主氏名カナ	世帯主氏名漢字	世帯員数	行政区コード	行政区名
12345678	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	越前太郎	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
98765432	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	越前ジロウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
11111111	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	府中一郎	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

個人コード	区長コード	区長名	郵便番号	町名コード	町名	地番	方書	区長地区コード	区長地区名	区長民生委員コード	区長民生委員名	区長在宅支援事業者コード	区長在宅支援事業者名	区長保健師コード	区長保健師名	避難地区コード	避難地区名	水害時一次避難場所コード	水害時一次避難場所名	水害時広域避難場所コード	水害時広域避難場所名	震災時一次避難場所コード	震災時一次避難場所名	震災時広域避難場所コード	震災時広域避難場所名	計画相談支援事業所番号
12345678	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
98765432	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
11111111	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

図３　個別避難計画情報 CSV 出力イメージ

⑤　出力したCSVデータは、図４のイメージのとおり、別途発注者が用意するWord様式に差し込み印刷を行い、個別避難計画として紙印刷することを想定しているため、出力したCSVデータは、当該差し込み印刷に対応できること。なお、CSV出力及び帳票出力に必要なMicrosoft Excelライセンス（１ライセンス）及びMicrosoft Wordライセンス（１ライセンス）は本調達に含むものとし、いずれもサブスクリプション方式ではない永年利用可能なライセンスとする。

個別避難計画　表面　記入例

避難行動要支援者のフリガナ	エチゼン　タロウ		
避難行動要支援者の氏名	越前　太郎		
避難行動要支援者の生年月日	昭和３５年１月１日	性　別	男
避難行動要支援者の住所	越前市府中一丁目13-7-1		
避難行動要支援者の電話番号	0778-22-3081		
心身の状態	要介護認定度：要介護３ 身体障害者等級： 知的障害者等級： 精神障害者等級：		
避難時に気をつけること	あてはまる項目すべてに図してください。 ■立つことや歩行ができない　□音が聞こえない（聞き取りにくい） □物が見えない（見えにくい）　■言葉や文字の理解がむずかしい □危険なことを判断できない　□顔を見ても知人や家族とわからない □その他（　　）		
独居か、同居者の有無	平日は日中独居、土日祝は終日家族と同居		
緊急の連絡先①（親族又は法定代理人等の情報）	フリガナ	エチゼン　イチロウ	避難行動要支援者との関係：長男
	氏名（団体名）	越前　一郎	
	住所	越前市府中一丁目13-7-1	
	連絡先	電話番号①：090-1289-●●●● 電話番号②：	
緊急の連絡先②（親族又は法定代理人等の情報）	フリガナ		避難行動要支援者との関係：
	氏名（団体名）		
	住所		
	連絡先	電話番号①： 電話番号②：	

避難支援者の情報①（避難行動要支援者を手助けする人）	フリガナ	ホウライ　サブロウ
	氏名（団体名）	蓬莱　三郎
	住所	越前市府中一丁目13-7-2
	連絡先	電話番号①：080-1234-●●●● 電話番号②：
避難支援者の情報②（避難行動要支援者を手助けする人）	フリガナ	
	氏名（団体名）	府中一丁目自主防災組織
	住所	
	連絡先	電話番号①：090-9876-●●●● 電話番号②：

（重要）上記避難支援者の選定にあたっては、上記避難支援者の個人情報（フリガナ,氏名（団体名）,住所,連絡先等）を越前市、避難行動要支援者、避難行動要支援者の親族、避難行動要支援者の法定代理人及び避難支援等関係者※1で共有することに同意した方を避難支援者として選定してください。
なお、避難支援等関係者の定義は本頁末尾に記載しています。

自宅から避難場所などまでの経路 ※風水害、地震、原子力のそれぞれについて記入してください。 ※地図は添付できませんので、文字で記入してください。	（風水害） 越前小学校までは自宅前道路を南進する。 （地震） 蓬莱集会場の一次避難場所までは自宅前道路を南進し、交差点を左折直進する。 （原子力） 屋内退避後、自家用車避難不可時は一次集合場所（越前小学校）へ自宅前道路を南進する。

記入について　※提供したくない情報がある場合は、その部分の記入は不要です。
緑色：越前市役所が記入します。ただし、一次避難場所の正誤については区長も確認してください。
黄色：避難行動要支援者、避難行動要支援者の親族又は避難行動要支援者の法定代理人等が記入してください。
※記入できない部分や記入不足がある場合は、福祉専門職が記入します。
福祉専門職がついていない場合は、区長又は民生委員が可能な範囲で記入してください。
青色：区長又は民生委員が記入してください。
赤色：福祉専門職が記入します。裏面右下の署名欄は、福祉専門職から避難行動要支援者、避難行動要支援者の親族又は避難行動要支援者の法定代理人へ、計画内容の確認と署名を依頼する欄です。

※1　避難支援等関係者は、避難行動要支援者に関係する以下の者とします。
○避難支援者（近隣住民、自主防災組織の構成員、自警消防隊及び消防団等の、避難行動要支援者への避難支援等を実施する者）
○自主防災組織（区長）　○民生委員・児童委員　○消防団　○消防機関　○警察　○社会福祉協議会　○相談支援専門員　○介護支援専門員　○地域包括支援センター　○福祉事業所　○福祉推進員　○自治振興会
○避難行動要支援者が居住する地域の近隣町内の自主防災組織（区長）　○避難行動要支援者が居住する地域の近隣町内の民生委員・児童委員　○その他避難支援等関係者

個別避難計画　裏面　記入例

避難行動要支援者の氏名	越前　太郎	風水害時の一次避難場所	なし
		風水害時の広域避難場所	越前小学校
避難行動要支援者の住所	越前市府中一丁目13-7-1	地震時の一次避難場所	蓬莱集会場の一次避難場所
		地震時の広域避難場所	越前小学校
詳細な心身状態等：主な疾患や障害	脳梗塞後遺症により左半身麻痺。	越前市の避難場所一覧▸ 原子力災害時の避難について▸（越前市はUPZ）	■文字数の制限により、上記の一次避難場所名は一部省略しています。また、随時変更の可能性があるため、下記市ホームページも確認してください。 ※上記と、下記の市ホームページの一次避難場所が異なる町内があります。どちらが正しいか、区長より市へ連絡してください。 ■班や個人で一次避難場所が異なる場合は、表面「自宅から避難場所などまでの経路」に記入してください。 ■一次避難場所に変更がある場合は、区長より市へ連絡してください。 越前市の避難場所一覧（市HP）　原子力災害時の避難について（市HP）
かかりつけの医療機関	越前病院　連絡先0778-22-●●●●		
携行医薬品・薬局名	高血圧剤、認知症薬、便秘薬 薬局：越前薬局 ※薬の名称や用量等は変更が多い為詳細記入は不要です。 ※災害時は最新の情報を確認する必要があります。本計画の記載事項のみを頼りに投薬しないでください。		
使用している介護・医療機器	歩行器使用中。車椅子使用中。 人工呼吸器使用中。	その他特記事項	
持病・アレルギー・伝えたい身体状況など	腰痛のためベッドが必要。 甲殻類アレルギーであり、全身がかゆくなる。		
災害情報の入手方法	自分では情報を入手できないため、声がけ必要。	福祉避難所優先対応要否	①単身かつ自身の不調を伝えられず、専門知識を有する者の細かい支援を必要とする者 ②要介護３以上で家族の支援が得られない者 ③区分４以上の障がいをもっている者 ④その他止むを得ない事情により広域避難場所の福祉スペースで避難生活ができない者 上記内該当番号　①②　詳細（なんでも触ったり急に大声出すので個室と介助者必要） ※上記いずれかの項目に該当し、在宅避難できない場合は、福祉避難所を優先対応します。
避難場所へ行くなど、移動するときに留意すること	車椅子を使用している。		
避難場所などで必要な物や留意すること	車椅子が必要で、玄関にある。 狭心症を患っているため、ストレスに注意が必要。		
その他、避難時や避難生活での特記事項		初回計画確認・修正時の担当福祉事業所	担当福祉事業所名：越前事業所 連絡先：0778-22-●●●●
		前回計画確認・修正時の担当福祉事業所	担当福祉事業所名：越前事業所 連絡先：0778-22-●●●●
		今回計画確認・修正時の担当福祉事業所	担当福祉事業所名：越前事業所　連絡先0778-22-●●●●
日頃から利用している施設の名前	国高老人保健施設	署名欄 ※署名者は次のいずれかの方です ・避難行動要支援者 ・避難行動要支援者の親族 ・避難行動要支援者の法定代理人	計画内容の確認、署名日：　令和８年９月１０日 計画内容の確認、署名【　越前　一郎　】

※共有したくない情報がある場合は、その部分は記入不要です。
※作成又は更新した個別避難計画は、表面末尾に記載の避難支援等関係者※1間で共有されます。共有を希望しない場合は、市へお申し出ください（0778-22-3081）

図４　個別避難計画（CSVデータのWord差し込み後）イメージ

（６）その他

①消除者（市外転出者及び死者）について、過去に入力された個別避難計画情報を一括消去できること。

②既存システムから本調達で調達するシステムにデータ移行を行うこと。なお、既存システムから出力したデータを、本システムの取り込み様式にコピーアンドペーストする必要がある場合、その作業は発注者にて行い、取り込み様式の本システムのへの取り込み作業は受注者にて行うこととする。